

第2光陽

2015年を振り返って

小柳 隆志

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

私が昨年6月から光陽福祉会でお世話になり、半年余りが経ちました。

私がお世話になった当初、子どもたちとどのように関われば良いのか分からず、戸惑いながら子どもたちと過ごしていました。それは、戸惑いが子どもたちとの関わりを遠ざけることにつながっていたのだと思います。

そんな時、先輩の先生に言われた、

「子どもたちに楽しんでもらうには、まず自分がたのしまなきゃ」という言葉が心に大きく響きました。

自分が楽しまなければ、子どもたちに楽しさを伝えられない。真剣に取り組む時は、真剣さを見せなければ子どもたちは真剣になってくれない。

子どもたちは、私の気持ちと行動を鏡のように返してくれている。

そのことが分かってから少しずつ、子どもたちに自分の気持ちを伝えることを意識するようになりました。それに対して子どもたちが応えてくれ、自分の気持ちを伝えてくれるようになりました。戸惑うことが多く、子どもたちに助けて貰うことが多くありますが、子どもたちのお陰でつぼみの先生として働くことができています。

みんな、本当にありがとう！

第2サポートセンターつぼみ 児童発達支援

お散歩大好き

伊藤 順子

寒くなってきましたが、お天気の良い日にはみんなでお散歩に出かけて落ち葉や木の実、畑の野菜を見たりと季節を感じながらお散歩に出かけています。

「お散歩に行くよ～。準備するよ」と声かけすると嬉しそうにニコニコしながら準備を始めてくれる子どもたちです。

身近な環境に親しみ、自然と触れあう中で様々な事象に興味や関心を持ち、春から夏、夏から秋、秋から冬の季節によって変わる自然に気づき楽しめれば…と思います。





第2サポートセンターつぼみ 放課後等デイサービス



和太鼓に挑戦！

原 花織

10月から、第2つぼみでは表現訓練の一つとして、月に1回太鼓の活動が加わりました。この太鼓の活動では、姿勢や腕の上げ方など演奏を通しての全身運動、リズム感覚を養うことを目的としています。フロアに準備されたたくさんの太鼓を前に子どもたちはドキドキワクワク！背筋を伸ばして膝を曲げ、腰を落とす、両手で交互にたたく、テンポをみんなと合わせる、かけ声のタイミング…。気をつけることはたくさんですが、繰り返し練習し、少しずつ難しいリズムやかけ声との組み合わせもできるようになってきました。凛々しい表情で、息の合った演奏ができると、思わずみんなから歓声と拍手が起こります。まだ始まったばかりですが、みんなの一致団結した勇姿を皆様にお披露目出来ることを目標に、これから練習を重ねていきたいと思ひます。



愛西市の子ども達の様子

新しい年を迎えて

支援員 加賀 房江

私が日々支援するT君は、自閉症スペクトラムの1年生の男の子です。私も4月から支援員1年生で、お互い1年生同士でのスタートでした。T君は支援級に在籍しているのですが、1年2組のクラスで朝の会から帰りの会まで1日を過ごしています。

入学からしばらくは、学校生活に慣れなかったり、またお友達との関わりが上手くいかなかったりした事が、T君のストレスとなり鉛筆の芯を折ったり、消しゴムを粉々にする事が多く見られました。私自身もT君の気持ちを推し測る事が難しく悩む事もありましたが、少しずつT君を知ることで、T君の気持ちをくみ取ることが出来るようになってきました。

近頃は、学校生活にも慣れ、休み時間になると、友達と一緒にブランコや鬼ごっこをして楽しそうに遊ぶ姿が見られるようになりました。また、学習発表会の合奏では、自分からカスタネットをやりたいと手を挙げ、頑張って練習に取り組むこともできたのです。学校でのいろいろな経験がT君を成長させているようです。

新しい年になり、T君も新たな経験をたくさんするでしょう。その経験がT君を大きく成長させてくれることでしょう。私も楽しみに見守っていききたいと思ひます。

1月愛西市小学校中学校行事予定

1月7日 始業式

1月8日 給食開始

光陽福祉会後援会（KFK）より

『娘の自立に向けて』

KFK 会員 山内 ますみ

娘は、高校を卒業して、もうすぐ一年がたちます。
就労移行支援で就職に向けて頑張ってきました。本人の仕事に対する気持ちはとても強く良いことですが、社会にでて仕事をしていくには、たくさんの課題があります。体験を続けるなかで一つの課題にジョブコーチは、その都度目を向けて、どうすれば良いか本人にも考えさせるように指導してくださいました。また、親もどうするべきかジョブコーチと連絡をとりながら、課題を解決に近づけてきました。

四月からは、送迎を利用してきましたが、11月からは交通機関を利用して、自立通勤を目指して頑張ってきました。何回か休日を利用して、一緒にバスに乗り、岐阜駅で乗り換える練習をしました。繰り返し練習する事で自立につながると思っています。今後、バス通勤をすることでいろいろなハプニングに遭遇するかと思いますが、またその時は、一緒に考えていきたいと思っています。

親としてできることを考えて一緒に、また影からサポートしていきたいと思っています。
後援会の一員として、皆さんと一緒に頑張っていける事は、とても心強く思っています。

お知らせ

第3光陽建築状況

新年を迎えて、いよいよ第3光陽のスタートが近づいてきました。

3月開所にむけ、建築も順調に進んでいます。
各部屋がカラフルな第2光陽とは雰囲気がかわり
第3光陽は、シックで落ち着いた内装になる予定です。
職員も楽しみにしています。



～御寄付をご協力いただいた皆様～

「第3光陽」の建設にあたり、光陽福祉会では、皆様へ御寄付をお願いしております。
これまでたくさんの皆様からのご支援を頂いており、職員一同、心から感謝申し上げます。
今回、新たにご支援いただいた方のお名前を、こちらに掲載させていただきます。

篠原 実 様 桐山 清和 様 山口 晃宏 様 渡邊 丈晴 様

発行・編集

一般社団法人 光陽福祉会 岐阜市折立348-1 TEL: 058-260-6663
URL <http://koyo-fukushikai.org> FAX: 058-216-1248